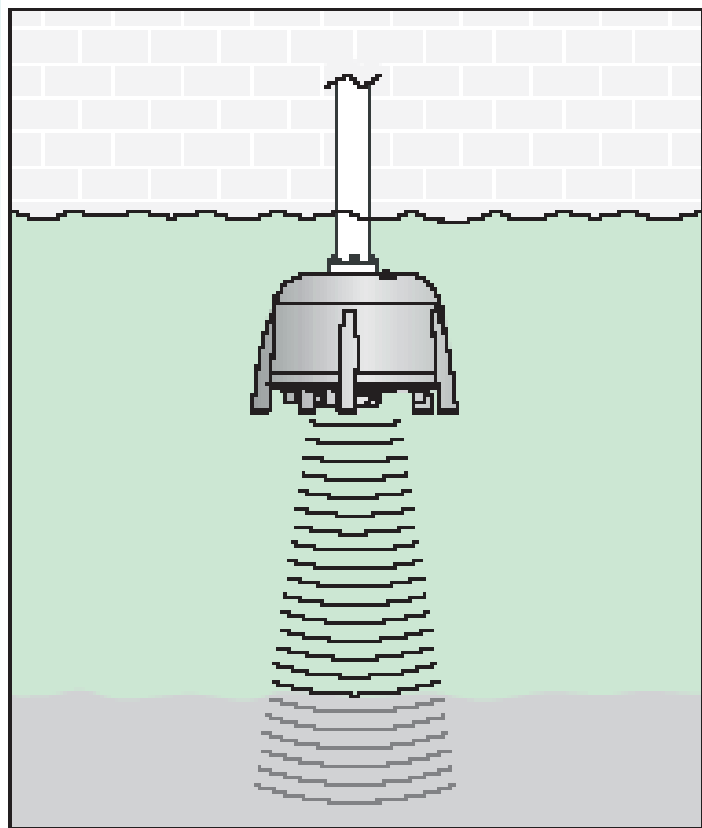


測定原理



魚群探知機と同様に、超音波を利用して、汚泥界面を測定します。

検出器から槽の汚泥層へ超音波を真っ直ぐ発信します。汚泥からの反射波を受信しエコー強度を求め、汚泥界面までの距離を測定します。

汚泥界面計 SONATAX sc sc200またはsc1000変換器と組み合わせ



SONATAXsc 検出器

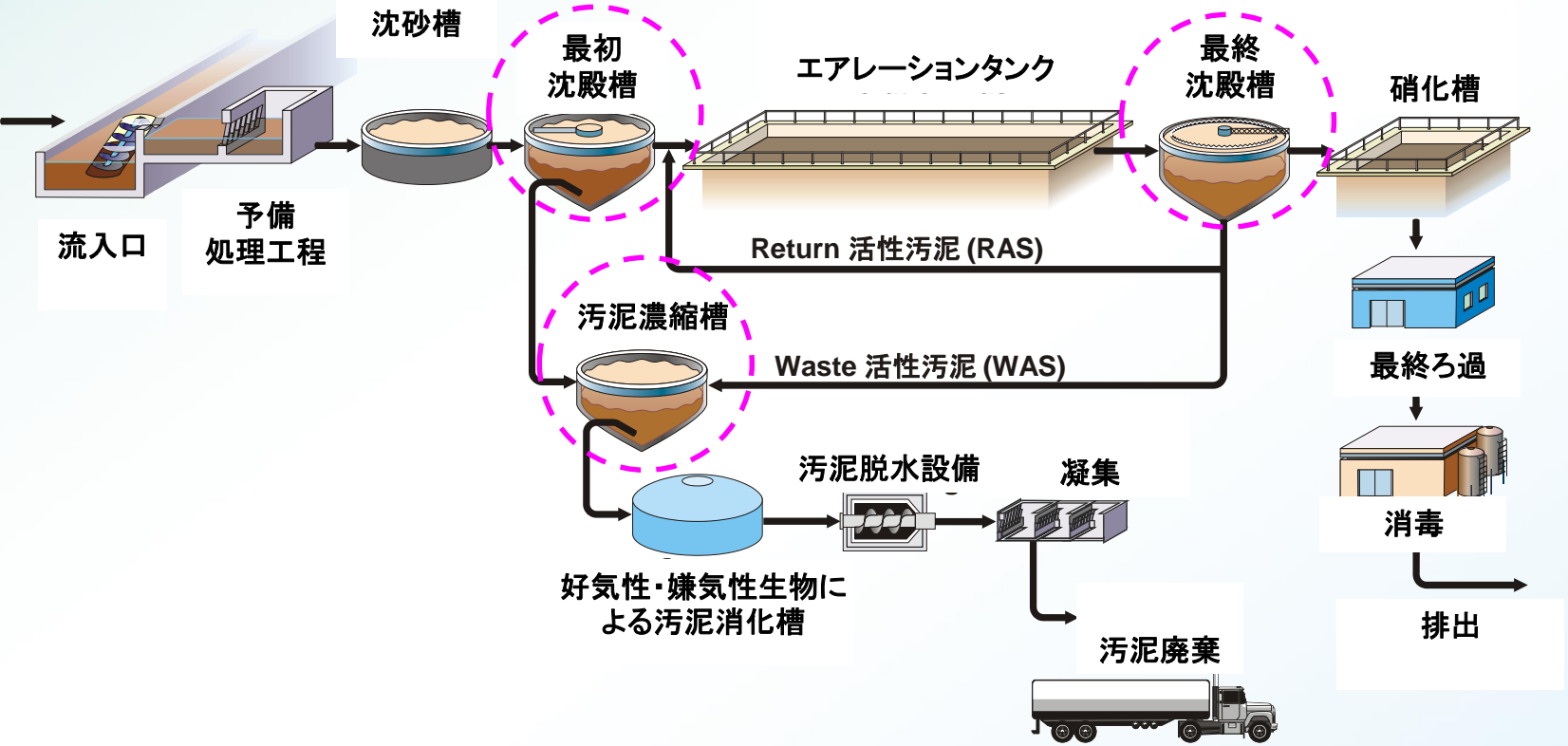


sc200 変換器

測定値の表示・伝送出力を行う

SONATAX sc: 設置場所

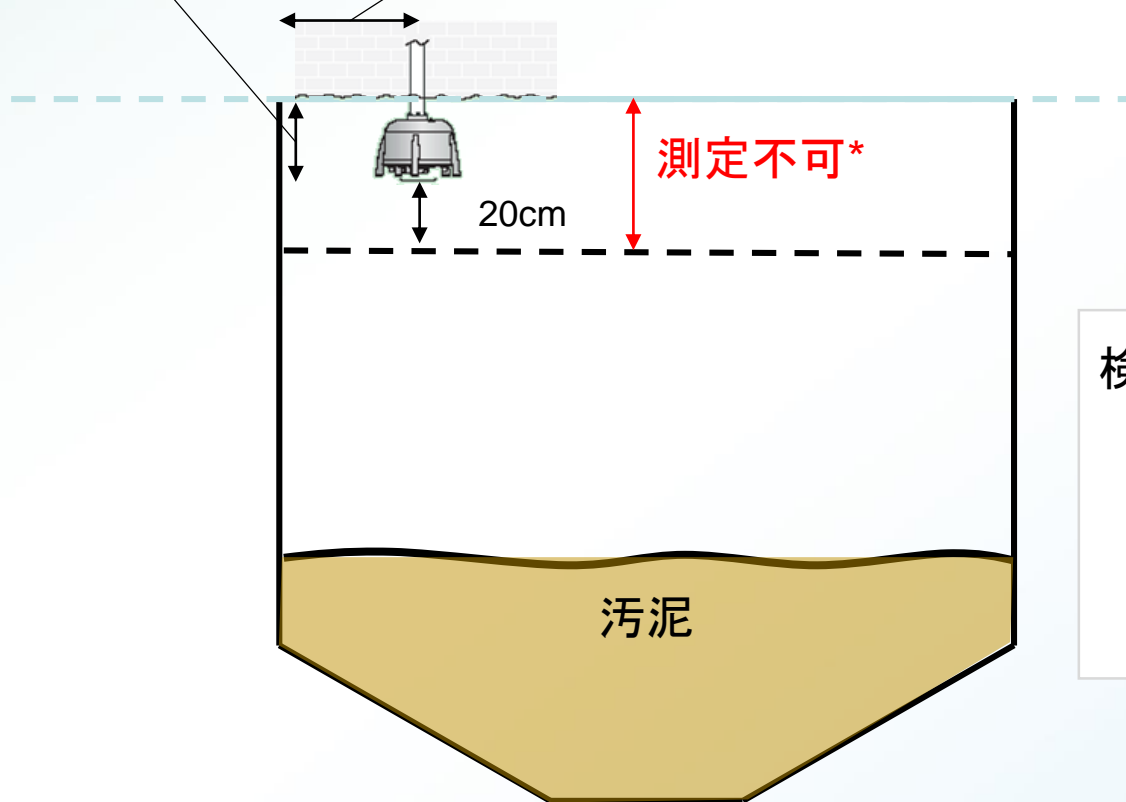
処理場施設



SONATAXsc 設置のイメージ

水面から20cm以上
浸漬

壁からの距離：
 $0.2 + 0.05 \times \text{測定槽底深さ m}$ 以上空ける



検出器固定方法

- ・固定式ホルダー
- ・旋回式ホルダー
- ・吊下げキット(チェーン)

*検出器下20cmまでは測定できません。